

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ことばと発達の相談室おのまとペ				公表日	令和7年 3月 6日 (8人/11人)
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8		・同時に利用するのは殆ど2名だが3教室用意し増しても対応可能 ・個別指導で基本2部屋までの同時運用なのでゆとりを持って対応できている。 ・個室を3つ利用しての個別指導。大きなリビングを一つ。お母さんとお話に利用。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8		・直接個別指導にあたる専門職を毎日配置を必須とし、児童指導員等も適切に配置している。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8		・マンション内にある為構造上階段有りが室内はフロアマット使用しバリアフリー化に。 ・情報版コーナー設置。 ・建物入り口までの階段有り(移動時に注意が必要)		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8		・指導に必要な物以外は出しておらず教材は全て扉のある棚に収納してある。 ・家具の角や壁の凹凸には緩衝材をつけている。 ・個別指導の入れ替え時には極力、教材や机椅子の消毒をしている ・開始前の清掃を遵守		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8		・基本的に個別の対応だが、終了後に入れ替わる時間などで必要あれば空いている部屋で過ごせるよう配慮している。		
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8		・スタッフ全員で共有している		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	4	・評価表は今回初めての実施のため、アンケートに基づいてスタッフ間で内容を共有、会議を行い業務改善につなげた。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8		・毎日の引継ぎや気付いた点など意見を出し合っているが、より具体的な形になるように会議の場なども受けていきたい。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	7	・今回初めてでこれまで外部評価の機会がなかった。 (未記入1)		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8		・法人内でZoom研修講座、伝達講習、ケース検討を行っているが、全員に行き届かないこともありレジュメなど作成している。 ・今後も実際の対応を含め、資質向上の研修機会を設けていきたい。		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	1	・今回公表予定		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	8		・毎回保護者とフィードバックの時間、見学・面談や話す機会を設けている。 ・保護者、こどものニーズ把握のための質問用紙を作る意見もあり、検討予定		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8		・常にスタッフ全員で共有しており、共通理解に重点を置いて利用者親子への支援を検討している。		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8		・同上。計画に沿った支援を共有を遵守していきます。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	1			
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8		・現在のところ、保護者（家族）支援、本人支援が多いですが、計画の中には本人の最善の利益となるよう、児童発達支援ガイドラインに沿って、お子様の特性や発達段階に応じた計画を作成していきます。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8				

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	1	・指導者の配置など工夫をしている。 ・色々な指導者が一人のお子さんを担当していく中で多角的な支援となるよう心がけている
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5	2	・現状個別指導のみで、個別の中での振る舞いや接し方に取り込んだ指導を行っている。 ・個別のみの支援となっているが、今後、保護者の集団へのニーズも増えており、小集団指導を検討中。 。(未記入1)
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8		・毎回、指導員と利用者に対して担当を割り振り、必ず留意事項の引継ぎや以前の指導記録を読み返すようにしている。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8		・振り返りは必ず行い、記録を残している。 ・毎回指導記録内でも家族支援やサポートを担当した職員を固定化せずに対応して共有につなげている
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8		・指導者が固定化されないよう、お子さんの支援の偏りがないよう記録は徹底して残し、共有改善につなげている。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	1	・半年に一度以上のモニタリングを行って保護者と共有している。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8		・教育機関との連携は必須だがまだ繋がっていない。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8		・保護者の養成に応じて医療機関への情報提供の準備はしている。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	1	・保護者には案内しており、希望があれば対応する準備はしている。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	1	4	・今年度初めての移行の為未実施。 ・保護者からの聞き取りを行い、希望があれば対応できる準備はしている。 (未記入3)
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。			
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	5	2	・必要性を感じているがその機会がなかなか持てない。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		8	・個別指導のため、その機会を作ることが難しい。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8		・とても重視しており毎回必ず行う事を心掛けている ・保護者に対して、話せる範囲でご家庭ご家族状況なども伺うようにしている。
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	5	・家族支援プログラムはまだ行っておらず、情報提供が中心	
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8		・契約時に行っている	
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8		・十分な時間を設けるとともに、希望があれば速やかに相談支援に対応できるような機会の保証に努めている	

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	8		・説明し同意を得ている
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8		・毎回の来室時にお声がけさせていただいており、速やかに対応できるようにしている
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	7	・未実施。父母の会については順次実施していきたい
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8		・毎回の来室時にお声がけさせていただいており、速やかに対応できるようにしている
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	3	・HPやSNSはあるが、個別指導で活動や行事等の予定がなく、積極的な発信は行っていない。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8		・事業所内の研修など行い、取り扱いには細心の注意を払っています
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8		・最善の形を保護者と一緒に考えています。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	6	・個別指導中心のため、どちらかといえば開かれていない状況
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8		マニュアル作成、事業所内防災訓練、委員会設置を行っている
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	1	ともに実施している
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8		保護者が必ず同伴しており、服薬は保護者が行う
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	2	6	食事提供をしていない
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8		安全管理のための準備をし、支援を行っている
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7		来室時に案内説明をしているが、行き届いているか引き続き確認していく ※未記入1
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		・ヒヤリハットの書類を作成し、何かが起こったときは全員で共有、再発防止について話し合っている ※未記入1
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		・研修の実施、適切な対応に努めている。 ・保護者同伴のため、なるべく目の行き届くところで支援を実施するよう努めている。 ※未記入1
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6	1	・契約時にも充分説明し、指導時間中にやむを得ず行ったときには即、近くで待機している保護者に確認を取り、了解得ることを徹底している。 ※未記入1	